

社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会

シンポジウム テーマ一覧

回	テーマ名	講師 (所属、氏名)
1	<p>第1回 超電導 ……新たなる飛躍 昭和62年5月1日(金) イイノホール</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長挨拶 (胸襟を開いて情報交換を) 2. 超電導材料の現状と展望 3. 高温超電導金属酸化物Ba-La-Cu-O系の発見 4. 高温超電導セラミックスの化学的側面 5. 高温超電導体の機構と設計 6. 新高温超電導体の物性探訪と材料化への期待 7. 新高温超電導体の出現と社会へのインパクト 	<p>長岡技術科学大学 東海大学 IBM チューリヒ研究所 東京大学 電子技術総合研究所 東北大学 東京大学</p> <p>齋藤 進六 太刀川 恭治 J.G.Bednorz 笛木 和雄 伊原 英雄 武藤 芳雄 田中 昭二</p>
2	<p>第2回 酸化物超電導体の基礎 昭和62年7月2日(木) イイノホール</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「酸化物超電導体の基礎」の開催にあたって 2. 米下院「超電導」に関する公聴会の報告 3. 酸化物超電導体研究に関する世界の動向 4. 酸化物超電導体の化学的側面 (Chemical Aspects of Superconductivity Rare Earth Copper Oxides) 5. 酸化物超電導体の合成法 6. 酸化物超電導体の結晶構造 7. 酸化物超電導体の電子物性 8. 酸化物超伝導体の理論的考察 	<p>東海大学 長岡技術科学大学 東京大学 AT&T ベル研究所 電子技術総合研究所 無機材質研究所 東京大学 東京大学</p> <p>中嶋 貞雄 齋藤 進六 北澤 宏一 D.W.Murphy 平林 正之 泉 富士夫 内田 慎一 福山 秀敏</p>
3	<p>第3回 高温超電導体 ……実用化への挑戦(その1) 昭和62年10月27日(火) ニッショーホール</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 超電導材料の開発を顧みて 2. 新超電導物質研究一年間の軌跡 3. 酸化物超電導体の単結晶 4. 金属超電導体のデバイス技術 《パネルディスカッション：酸化物超電導薄膜》 	<p>東海大学 東京大学 東京大学 名古屋大学</p> <p>太刀川 恭治 北澤 宏一 武居 文彦 早川 尚夫</p>

3	5. 超電導材料とエレクトロニクス	(株)富士通研究所	蓮尾 信也
3	6. 酸化物薄膜の作製と構造	京都大学	坂東 尚周
3	7. 酸化物超電導薄膜の作製と問題点	日本電信電話(株)	村上 敏明
3	8. 酸化物超電導体とジョセフソン効果	長岡技術科学大学	山下 努
3	9. 酸化物超電導体と素子への応用	東京大学	岡部 洋一
4	第4回 新超電導体 …より高い臨界温度、臨界電流を目指して 昭和62年12月18日(金) 国立京都国際会館	新超電導材料研究会会長 電子技術総合研究所 スタンフォード大学	齋藤 進六 前川 稔 M.R.Beasley
4	1. 第4回シンポジウム開催に当たり		
4	2. より高い臨界温度を目指した超電導体研究のわが国における現状		
4	3. 世界における高温超電導体開発の現状 Review on Research and development of High Temperature Superconducting Materials		
4	4. 高温超伝導の発現機構	東京大学	上村 洸
4	5. 磁氣的性質からみた高温超電導体	京都大学	新庄 輝也
4	6. Material Research Society 会議の報告 《パネルディスカッション》	大阪大学	川合 知二
	① 神戸製鋼の最近の研究から	京都大学	長村 光造
	② 松下電器産業の最近の研究から	神戸製鋼(株)	宮武 孝之
	③ 住友電気工業の最近の研究から	松下電器産業(株)	瀬恒 謙太郎
	④ 三菱電機の最近の研究から	住友電気工業(株)	糸崎 秀夫
	⑤ 三洋電機の最近の研究から	三菱電機(株)	橋本 康男
		三洋電機(株)	中尾 昌夫
5	第5回 酸化物超電導体 …新たな局面を迎えて 昭和63年4月28日(木) イイノホール	金属材料技術研究所	前田 弘
5	1. 新酸化物高温超電導体の発見 ・ Bi-Sr-Ca-Cu-O 系 ・	通商産業省	山崎 章
5	2. 超電導研究に関する政策 国内 通商産業省 文部省 運輸省 科学技術庁 米国	文部省 運輸省 科学技術庁 NSF 米国国立科学財団	田中 邦廣 山本 孝 服部 幹雄 Paul J. Herer
5	3. 超電導と極低温の世界	東北大学	大塚 泰一郎
5	4. 酸化物超電導体の電子物性はどう理解されるか	東京大学	北澤 宏一

5	5. 高温超電導体の微細構造と物性 Microstructure and Superconducting Properties of High Tc Oxides	Univ. of Wisconsin	D.Larbalestier
5	6. 反応性蒸着法による超電導酸化物単結晶薄膜の合成と特性	京都大学	坂東 尚周
6	第6回 超 100K 超電導体の展開 ……Tl-Ba-Ca-O 系及び Bi-Sr-Ca-O 系超伝導体について 昭和63年7月20日(水) イイノホール	Univ. of Arkansas	A.M.Hermann
6	1. Superconductivity in Tl-Ba-Ca-Cu-O System	IBM Almaden	R.Beyers
6	2. Physical Properties of 125K Tl-Ba-Ca-Cu-O Superconductors	東京大学	高木 英典
6	3. Bi-Sr-Ca-Cu-O 系超電導体の物性	無機材質研究所	室町 英治
6	4. Bi-Sr-Ca-Cu-O 系の結晶構造と合成	松下電器産業株	和佐 清孝
6	5. Bi-Sr-Ca-Cu-O 系の薄膜化		
7	第7回 発見2年後の視座 ……高温超電導酸化物応用を眺める 昭和63年12月8日(木) イイノホール	金属材料技術研究所 (西独) KfK	小川 恵一 P.Komarek
7	1. 現状紹介：最近の研究の動向から		
7	2. The Implications of Higher Critical Temperature Superconductive Materials と西独研究開発計画の狙い	(英) NEI IRO Co.Ltd	A.D.Appleton
7	3. 日本状況調査団報告書と英国の応用超電導開発計画および狙い	日経超電導	田島 進
7	4. 応用超電導開発に向けての開発課題の読上げと現状開発成果の位置付け	(米) OTA	G.Eyring
7	5. Commercialization High-Tc Superconductors の狙いと 応用超電導へ向けての開発の現状		
7	6. まとめ	(株)東芝	荻原 宏康
8	第8回 高温超電導体=実用化への挑戦(その2) ……導体化とシールドニング… 平成元年5月10日(水) イイノホール	Iowa State Univ. (株)日立製作所	R.W.McCallum 松本 俊美
8	1. Phase Relation and Microcracking in REBa ₂ Cu ₃ O _x		
8	2. 高温超電導体の線材化	金属材料技術研究所	熊倉 浩明
8	3. 臨界電流 (1) バルク材の臨界電流密度 (2) 高臨海電流密度をもつ超電導薄膜	住友電気工業株	糸崎 秀夫
8	4. 磁気シールド (1) 微弱磁界計測と磁気シールド (2) 浮上式鉄道と磁気シールド	横河電機株	内藤 誠一
8	5. 酸化物超伝導体における問題点	鉄道総合技術研究所	田中 壽

	(1) 問題提起・・・短コヒーレンス長 (2) 総合討論	東京大学	北澤 宏一 全講師
9 9 9 9 9	第9回 高温超電導体の臨界電流と磁束線の挙動・・・ここまできた私達の理解・・・ 平成元年10月20日(金) イイノホール 1. 酸化物超電導体の磁束線 2. Flux Pinning in Thin Films and Single Crystals of High-Tc Oxides 3. 酸化物高温超電導体の異方性と磁場中抵抗状態 4. Flux Pinning, Flux Creep, and Microstructures in $YBa_2(Cu_{1-x}M_x)_3O_{7-\delta}$ 5. 電子線ホログラフィによる磁束量子線の観察	東京大学 Leiden Univ. 東京大学 Brookhaven Nat.Lab (株)日立製作所	北澤 宏一 Peter H.Kes 家 康弘 末永 雅紀 外村 彰
10 10 10 10 10 10	第10回 高温超電導体の電子構造と物性・・・ここまできた私達の理解・・・ 平成2年1月26日(金) イイノホール 1. 酸化物超電導体の電子状態 2. Electronic Structure and The Mechanism of High-Temperature Superconductivity 3. 超電導転移と電気抵抗・・・ゆらぎ電気伝導・・・ 4. 光で見た酸化物超電導体 5. 反強磁性ゆらぎと反磁性ゆらぎ 6. 電子分光から見た電子構造	東北大学 Brookhaven Nat.Lab. NTT 光エレクトロニクス研究所 超電導工学研究所 東京大学 東京大学	吉田 博 V.J.Emery 疋田 真 田島 節子 山田 安定 藤森 淳
11 11 11 11 11 11	第11回 高温超電導薄膜研究の進展と応用へ向けての展開 平成2年5月23日(水) イイノホール 1. 高温超電導薄膜作製とデバイス応用への研究課題 2. Materials and Tunneling Characteristics of $Y_1Ba_2Cu_3O_{7-x}$ Thin Films Produced by Molecular Beam Epitaxy with an Activated Oxygen Source 3. Growth Mechanisms and Crystal Structures of Rough and Smooth Y-Ba-Cu-O Superconducting Films Made by Laser Deposition 4. 高分解能電子顕微鏡と EELS (電子エネルギー損失スペクトロスコーピー) による微視的構造の評価 5. 高温超伝導薄膜にみられる物性・・・ $La_{2-x}Sr_xCuO_4$ を中心として・・・ 6. 薄膜における新超電導材料の設計と合成	筑波大学 AT&T Bell Labs. Bellcore 東北大学 日本電信電話(株) 大阪大学	井口 家成 J.R.Kwo C.C.Chang 平賀 賢二 鈴木 実 川合 知二

12	第12回 高温超電導体の線材とコイル 平成3年1月23日(水) イイノホール		
12	1. 線材化法と材料組織	金属材料技術研究所	戸叶 一正
12	2. 電磁氣的安定性と特性評価	岩手大学	能登 宏七
12	3. Some Recent Developments in the Science of Applications of High-Tc Superconductors in USA	DOE	A.DasGupta
12	4. Fabrication and Applications of High-Tc Wire and Coils 《パネル討論・・・線材とコイル・・・》	ANL	R.B.Poeppel
12	① Tl系酸化物超電導線材の長尺化とコイル試作	(株)東芝	荻原 宏康
12	② 銀被覆ビスマス系高温超電導線、導体およびコイル	日立電線(株)	清藤 雅宏
12	③ Bi系高温超電導線材とそのコイル特性	住友電気工業(株)	佐藤 謙一
12	④ Bi系酸化物超電導テープのコイル化の検討	古河電気工業(株)	榎本 憲嗣
12	⑤ Bi系超電導テープのJc異方性とストレス効果	昭和電線電纜(株)	長谷川 隆代
		金属材料技術研究所	熊倉 浩明
13	第13回 5年目の視座・・・将来への展望と問題点・・・ 平成3年9月10日(火) 半蔵門 東條会館		
13	1. The Development of Practical Oxide Superconductors	ニューヨーク州立大学	D.T.Shaw
13	2. Prospects for Industrial Utilization of Higher Temperature Superconductors	IGC	L.R.Motowidlo
13	3. 報道に見る研究開発の進展	日経超電導	田島 進
13	4. 研究開発 業績の意義と問題点 (1) エレクトロニクス (2) バルク (3) 線材とコイル	(株)富士通研究所 三菱電機(株) (株)東芝	蓮尾 信也 岩本 雅民 荻原 宏康
14	第14回 ここまで来た高温超電導の臨界電流・・・応用はどこから始まるか・・・ 平成4年1月28日(火) 半蔵門 東條会館		
14	1. HTS Research & Development(1990-91) at TCSUH	ヒューストン大学	C.W.Chu
14	2. Critical Currents and its Materials Aspects	ウィスコンシン大学	D.Larbalestier
14	3. ピンニングに有望な照射欠陥とは？	日本原子力研究所	数又 幸生
14	4. 高温超電導体の磁束状態と層状構造	金属材料技術研究所	門脇 和男
14	5. ピンを導入したタリウム系酸化物超電導体 《パネル討論会》	(株)日立製作所 東京大学	相原 勝蔵 北澤 宏一

<p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p>	<p>第 15 回 高温超電導材料応用の新しい展開 ……電子デバイスとバルク応用……</p> <p>平成 4 年 7 月 21 日 (火) 半蔵門 東條会館</p> <p>1. High Frequency Applications of High Temperature Superconductivity</p> <p>2. 高温超伝導材料の電子デバイスへの応用</p> <p>3. バイクリスタル SQUID の作製とその特性</p> <p>4. 高温超伝導磁心による磁気変調、発振、スイッチデバイス</p> <p>5. マイクロ波アンテナ応用</p> <p>6. 磁気ベアリング応用 (1) 磁気浮上応用ー軸受とアクチュエーター</p> <p>7. 磁気ベアリング応用 (2) 超電導磁気軸受のフライホイール電力貯蔵装置への適応性</p> <p>8. 磁気シールド応用 (1) 高温超電導体を用いた磁気シールドとその応用</p> <p>9. 磁気シールド応用 (2)</p> <p>10. 電流リード応用 (1) Bi 系酸化物超電導電流リード</p> <p>11. 電流リード応用 (2)</p>	<p>NRL</p> <p>大阪大学</p> <p>東京工業大学</p> <p>名古屋大学</p> <p>日本電信電話(株)</p> <p>九州工業大学</p> <p>四国総合研究所</p> <p>古河電気工業(株)</p> <p>NKK</p> <p>住友重機械工業(株)</p> <p>富士電機総合研究所</p>	<p>M.Nisenoff</p> <p>小林 猛</p> <p>川崎 雅司</p> <p>毛利 佳年雄</p> <p>道上 修</p> <p>喜多村 直</p> <p>樋笠 博正</p> <p>芝山 宗昭</p> <p>松葉 博則</p> <p>真保 幸雄</p> <p>山田 豊</p> <p>植田 和雄</p>
<p>16</p> <p>16</p> <p>16</p> <p>16</p> <p>16</p> <p>16</p> <p>16</p> <p>16</p>	<p>第 16 回 第 2 フェーズを迎える超電導</p> <p>平成 5 年 3 月 10 日 (水) 半蔵門 東條会館</p> <p>1. Prospects for High Temperature Superconducting Wires</p> <p>2. 応用超電導への展望 ー電力・エネルギーへの応用ー</p> <p>3. 応用超電導への展望 ーエレクトロニクスへの応用ー</p> <p>4. 高温超電導線材</p> <p>5. 高温超電導デバイス</p> <p>6. 高温超電導のメカニズム</p> <p>《パネル討論 ……第 2 フェーズを迎えて……》</p>	<p>American Sup.corp.</p> <p>(株)東芝</p> <p>(株)富士通研究所</p> <p>金属材料技術研究所</p> <p>筑波大学</p> <p>東京大学</p> <p>東海大学</p>	<p>A.P.Malozemoff</p> <p>荻原 宏康</p> <p>蓮尾 信也</p> <p>戸叶 一正</p> <p>井口 家成</p> <p>北澤 宏一</p> <p>太刀川 恭治</p>
<p>17</p> <p>17</p> <p>17</p> <p>17</p> <p>17</p> <p>17</p> <p>17</p> <p>17</p>	<p>第 17 回 高温超電導の電力システムへの応用</p> <p>平成 5 年 9 月 14 日 (火) ダイヤモンドホテル スタールビー</p> <p>1. Progress and Prospects for Energy Applications of Superconductivity</p> <p>2. 超電導機器の電力システムへの導入効果</p> <p>3. 大都市電力システムにおける超電導応用</p> <p>4. 高温超電導多芯フレキシブル線材の開発と導体応用</p> <p>5. 電力ケーブル</p> <p>6. 超電導送電ケーブルの実用化へのアプローチ</p> <p>7. 電流リード (電流導入端子)</p>	<p>EPRI</p> <p>(財)電力中央研究所</p> <p>東京電力(株)</p> <p>住友電気工業(株)</p> <p>古河電気工業(株)</p> <p>電子技術総合研究所</p> <p>富士電機(株)</p>	<p>T.R.Schneider</p> <p>植田 清隆</p> <p>原 築志</p> <p>佐藤 謙一</p> <p>田中 靖三</p> <p>樋口 登</p> <p>上出 俊夫</p>

17	8. 超電導限流器	(株)東芝	米田 えり子
18	第 18 回 高温超電導体 – 今日から明日へー 平成 6 年 2 月 16 日 (水) ダイヤモンドホテル スタールビー		
18	1. 期待される高温超電導体 – 技術予測から見る超電導技術ー	科学技術政策研究所 東京大学	桑原 輝隆 北澤 宏一
18	2. 基礎研究と新物質事情		
18	3. 始まっているいろいろな応用		
18	(1) YBCOバルク材料開発の現状と応用の展望	新日本製鐵(株)	橋本 操
18	(2) 導体と応用	住友電気工業(株)	佐藤 謙一
18	(3) マグネットを使うシステム	(株)東芝	荻原 宏康
18	(4) 高温超電導体の応用 – 薄膜とデバイスー	東北大学	山下 努
18	4. Recent Aspects of US R&D in Superconductivity Technology – 株式公開のあいつぐ米国の超電導事情ー	超電導コンサルタント	Donn Forbes
18	5. 科学技術庁の次期プロジェクト	科学技術庁	岩橋 理彦
19	第 19 回 高温超電導研究の新しい芽 平成 6 年 9 月 14 日 (水) ダイヤモンドホテル スタールビー		
19	1. 高温超電導と光 – ジョセフソンレーザー	東北大学	立木 昌
19	2. 高温超電導体におけるフォトドーピング効果	日本電信電話(株)	田辺 圭一
19	3. 高温超伝導研究で問題とされている話題	東京大学	北澤 宏一
19	4. 酸化物接合の伝導特性と近接効果	(株)日立製作所	樽谷 良信
19	5. 高温超伝導体のスピンのゆらぎと d 波超伝導	東京大学	上田 和夫
19	6. トンネル効果と d 波超電導	新潟大学	田仲 由喜夫
20	第 20 回 超電導におけるコイル – 超電導酸化物の実用化を進めるためにー 平成 7 年 1 月 20 日 (金) ダイヤモンドホテル スタールビー		
20	1. 米国における最近の動向	NFMFL	Van Sciver
20	2. 電力・エネルギー技術が超電導を選ぶ狙い – Super GM の狙いと経過ー	Super GM	上田 隆右
20	3. 超電導・低温機器開発におけるオックスフォード社の戦略	Oxford Inst.Ltd.	W.Proctor
20	4. 超電導線に見る超電導性：基本と展開 – コイル応用における超電導線ー	古河電気工業(株)	田中 靖三
20	5. 核融合用超電導コイル – 大電流と高磁界に対する設計ー	(株)日立製作所	高橋 龍吉
20	6. 超電導機器システムの冷凍設計マニュアル – 冷凍機付き超電導マグネットの概念ー	三菱電機(株)	荻野 治
20	7. 製作上における超電導材料のハンドリング	(株)東芝	三根 進

21	第 21 回 高温超電導体のエレクトロニクス応用の進展と今後の展開 平成 7 年 9 月 22 日(金) ダイヤモンドホテル スタールビー		
21	1. シンポジウムの狙い	東京工業大学	鯉沼 秀臣
21	2. Space Applications of HTS Microwave Superconductivity	Naval Res. Lab.	M.Nisenoff
21	3. Interfaces and barriers for high-Tc Josephson junctions	Conductus,Inc.	K.Char
21	4. Progress Toward Applicadtions of HTS SQUIDS	KFA,Inst.	A.I.Braginski
21	5. S I S ジョセフソン接合形成に向けての研究状況と課題	東京工業大学	鯉沼 秀臣
21	6. 超高速通信用デバイス	超電導工学研究所	鈴木 克巳
21	7. 銅酸化物超伝導体単結晶エレクトロニクス	東北大学	山下 努
22	第 22 回 超伝導とライフサイエンス –新しいNMRとMR Iを中心にして– 平成 8 年 9 月 13 日(金) ダイヤモンドホテル スタールビー		
22	1. ライフサイエンスにおける超伝導応用への期待	科学技術庁	藤木 完治
22	2. 弱磁場MR I の展望	カリフォルニア大学	Leon Kaufman
22	3. 強磁場NMRマグネット開発の現状と展望	金属材料技術研究所	井上 廉
22	4. 超強磁場下のNMR測定による物性研究	大阪大学	朝山 邦輔
22	5. 構造生物学における最近の研究動向とNMR技術のインパクト	東京大学	横山 茂之
22	6. MR I に始まる電波医学の可能性	千葉大学	池平 博夫
22	7. 21 世紀の材料研究開発に期待すること	科学技術庁	井元 良
23	第 23 回 高温超伝導 10 周年 –21 世紀に羽ばたく超伝導の科学と技術– 平成 9 年 4 月 16 日(水) 東京大学 安田講堂		
23	1. 開会挨拶	新超電導材料研究会会長	太刀川 恭治
23	2. 超電導リニアモーターカーにかけた夢	鉄道総合技術研究所	中島 洋
23	3. 超電導は来世紀のエネルギーにどうかかわるか [第 1 回超伝導科学技術賞授与式]	住友電気工業株	中原 恒雄
23	4. アメリカンスーパーコンダクター社の夢 [若手研究者は語る]	A S C 社 社長	小川 恵一 G. J. Yurek
23	5. 超伝導エレクトロニクス –急がば回れ–	東京工業大学	川崎 雅司
23	6. 超高压で生み出す様々な超伝導体	超電導工学研究所	山本 文子
23	7. 酸化物高温超伝導線材の展望	金属材料技術研究所	熊倉 浩明
23	8. 次世代の電力送電技術 –高温超伝導ケーブルの実現を目指して–	東京電力株	石井 英雄
23	9. 高温超伝導は従来の超伝導とどうちがうのか	東京大学	北澤 宏一

<p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p> <p>24</p>	<p>第 24 回 注目をあびる超伝導応用の新しい動き 平成 10 年 4 月 14 日(火) 東京大学 安田講堂</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会挨拶 2. 超伝導応用の原理と現状 3. 世界最高スピードを出した超電導磁気浮上式列車 4. 世界最大出力を達成した超電導発電機 5. 移動体通信基地局用ハイパワー超伝導素子 [第 2 回超伝導科学技術賞授与式] 6. 大直径シリコン単結晶成長と超伝導磁石 7. 磁場中における酸化物融液の振舞いと結晶成長 8. 強磁場が創る新しい材料プロセス 9. 超伝導磁場中の化学反応と磁気効果 10. 磁気分離の実用装置と超伝導化 [市販が開始された高温超伝導線材] 11. ノルディック社 (デンマーク) 12. ユーラス社(米国) 13. ビーアイシーシー社(英国) 14. 質疑応答 15. 閉会挨拶 	<p>超伝導科学技術研究会会長 東京大学 (財)鉄道総合技術研究所 超電導発電関連機器・ 材料技術研究組合 松下電器産業(株) (司会)</p> <p>信越半導体(株) 無機材質研究所 名古屋大学 科学技術振興事業団 金属材料技術研究所・ 電子技術総合研究所</p> <p>Nordic S. T. EURUS Technologies, Inc BICC Cable Limited</p> <p>(社)未踏科学技術協会</p>	<p>太刀川 恭治 北澤 宏一 中島 洋 上田 隆右</p> <p>瀬恒 謙太郎 小川 恵一 飯野 栄一 宮沢 靖人 浅井 滋生 青柿 良一 小原 健司</p> <p>Juan Farre Sanford Cohen W. Blendl</p> <p>栗野 常久</p>
<p>25</p> <p>25</p> <p>25</p> <p>25</p> <p>25</p> <p>25</p> <p>25</p> <p>25</p> <p>25</p>	<p>第 25 回 地球環境への超伝導の貢献 平成 11 年 4 月 14 日(水) 東京大学 安田講堂</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会挨拶 2. ボーダレス世界における材料科学 3. 第 2 次産業革命と超伝導技術 4. 地球環境と 21 世紀の超伝導電力技術 5. 情報通信分野における省エネルギーと超伝導 6. 超伝導リニアモーターカーと地球環境 7. 超伝導磁気分離の地球環境への貢献 8. 鉄鋼プロセスにおける省エネ、省資源への超伝導応用 	<p>超伝導科学技術研究会会長 (財)日本総合研究所 超電導工学研究所 (財)電力中央研究所 名古屋大学 (財)鉄道総合技術研究所 電子技術総合研究所・ 金属材料技術研究所 新日本製鐵(株)</p>	<p>太刀川 恭治 岸田 純之助 田中 昭二 植田 清隆 藤巻 朗 澤田 一夫 小原 健司</p> <p>佐藤 修一</p>

25 25	9. シリコン単結晶引き上げ装置用の高温超伝導磁石 [第3回超伝導科学技術賞授賞式]	(株)東芝 (司会)	前田 秀明 小川 恵一
26 26 26 26 26 26 26	第26回 開かれる超伝導社会の扉 ―新世紀に期待される技術の萌芽― 平成12年5月12日(金) 早稲田大学 国際会議場 井深大記念ホール 1. 開会挨拶 2. 新しい情報社会 ―デジタル革命に期待される超伝導技術― 3. 高温超伝導体とはどんな物質か ―超伝導のここが面白い― [第4回超伝導科学技術賞授賞式] ―超伝導科学技術の進歩に貢献した人々を顕彰― 4. 超伝導は今ここに役立っている ―MRI、リニアモーターカー、発電機、粒子加速器など― 5. 新しい資源循環社会 ―超伝導技術は資源循環型社会に通用するか― 6. 閉会挨拶	超伝導科学技術研究会会長 名古屋大学 早稲田大学 (司会) (財)国際超電導産業技術研究 センター 青森大学・ジャーナリスト (社)未踏科学技術協会	太刀川 恭治 早川 尚夫 寺崎 一郎 小川 恵一 堀上 徹 見城 美枝子 栗野 常久
27 27 27 27 27 27 27 27	第27回 夢 ―21世紀の超伝導― 平成13年5月24日(木) 青山学院大学 総合研究所ビル 12階大会議室 1. 開会挨拶 2. 超伝導の夢を追って ―世界を再び超伝導フィーバーに巻き込んだ秋光研の大発見に至る道― 3. 未来型超伝導デバイスの夢 ―超伝導テラヘルツ・レーザーと単電子対トンネル素子発明への道― [第5回超伝導科学技術賞授賞式] ―超伝導科学技術の進歩に貢献した人々を顕彰― 4. 超高速の夢を運ぶ磁気浮上列車 5. ポストゲノム研究の最前線で使われる超伝導NMR 6. 究極のイメージング診断 MRI (さまざまな応用方法) 7. 21世紀エネルギー ―核融合と超伝導― 8. 情報ネットワークと超伝導技術	超伝導科学技術研究会会長 青山大学 東北大学 (司会) 東海旅客鉄道(株) 理化学研究所 放射線医学総合研究所 核融合科学研究所 名古屋大学	太刀川 恭治 秋光 純 山下 努 小川 恵一 中島 洋 前田 秀明 池平 博夫 本島 修 藤巻 朗

28	第 28 回 超伝導の夢ーチャレンジする最先端の研究者たちー 平成 14 年 6 月 22 日(土) 東京大学 安田講堂	超伝導科学技術研究会会長 早稲田大学 東京大学 理化学研究所 住友電気工業(株) フジクラ 青山学院大学	太刀川 恭治 山崎 芳男 北澤 宏一 小川 恵一 前田 秀明 林 和彦 飯島 康裕 永松 純 鯉沼 秀臣
28	1. 開会挨拶		
28	2. 超伝導スピーカ		
28	3. 自然エネルギー時代を開く超伝導 3つの超伝導地球ネットワーク		
28	[第 6 回超伝導科学技術賞授賞式]	(司会)	
28	4. 日本の技術と発見：世界のスタンダードへ		
28	a) 超伝導が可能にするたんぱく質の構造決定と病気の診断		
28	b) 市販された高温酸化物超電導線材		
28	c) IBAD 法による Y-123 系超伝導線材の開発		
28	d) 新超伝導体MgB2 発見までの足跡		
28	5. 室温超伝導は出現するのか？ パネルディスカッション	(司会)	
29	第 29 回 超伝導の夢ー脚光をあびる超伝導のフロンティアー 平成 15 年 6 月 24 日(火) 早稲田大学 国際会議場 井深大記念ホール	超伝導科学技術研究会会長 (財)国際超伝導産業技術研究センター 大阪大学 早稲田大学 NTT (財)電力中央研究所 芝浦工業大学 (独)物質・材料研究機構 文部科学省	太刀川 恭治 堀上 徹 清水 克哉 小川 恵一 石山 敦士 高柳 英明 秋田 調 村上 雅人 木吉 司 大竹 暁
29	1. 開会挨拶		
29	2. 進む超伝導応用ー世界の動向		
29	3. 超高压と超伝導ー圧力のもたらす驚異の新現象		
29	[第 7 回超伝導科学技術賞授賞式]	(司会)	
29	4. スーパーコンダクトピアの実現を目指して		
29	5. どうして超伝導で量子コンピュータが実現できるのか？		
29	6. 電力自由化時代の新技术ー超伝導ケーブルと SMESー		
29	7. バルク超伝導磁石はいま何に使えるかー磁石開発と応用展開		
29	8. 超伝導による強磁場はこんなに利用されている		
29	9. 注目をあびる核融合と関連超伝導技術		
30	第 30 回 未来を拓く超伝導 平成 16 年 6 月 21 日(月) 科学未来館 みらいCANホール	超伝導科学技術研究会会長 東北大学 日立製作所 Super GM	太刀川 恭治 戸叶 一正 外村 彰 小川 恵一 木村 昭夫
30	1. 開会挨拶		
30	2. やさしい超伝導		
30	3. 超伝導体内の磁束線の動きを見る		
30	[第 8 回超伝導科学技術賞授賞式]	(司会)	
30	4. エネルギーの未来を担う超伝導		

30	5. 情報技術の進歩と超伝導	名古屋大学	藤巻 朗
30	6. ライフサイエンスで活躍する超伝導	理化学研究所	前田 秀明
30	7. 宇宙と超伝導の夢	筑波大学	村上 正秀
30	8. 脚光をあびる新超伝導体—MgB2	物質・材料研究機構	熊倉 浩明
31	第31回 躍進する超伝導技術 平成17年6月23日(木) アルカディア市ヶ谷(私学会館)	超伝導科学技術研究会長	太刀川 恭治 荻原 宏康
31	1. 開会挨拶		
31	2. 超伝導開発の流れと将来展望		
31	3. 「超伝導線材開発の最前線-第1部」 イントロダクション(司会)	物質・材料研究機構	熊倉 浩明
31	ビスマス系高温酸化物線材	住友電気工業	林 和彦
31	Y-系高温酸化物線材	フジクラ	飯島 康裕
31	[第9回超伝導科学技術賞授賞式]	(司会)	小川 恵一
31	4. 「超伝導線材開発の最前線-第2部」 MgB2線材	日立製作所	岡田 道哉
31	先進金属系線材	物質・材料研究機構	竹内 孝夫
31	5. 「超伝導エレクトロニクス技術の最前線」 イントロダクション(司会)	超伝導工学研究所	日高 睦夫
31	デジタル応用	超伝導工学研究所	萬 伸一
31	SQUID応用	日立製作所	神鳥 明彦
31	マイクロ波応用	山形大学	大嶋 重利
31	ディテクター応用	東京大学	高橋 浩之
31	6. 閉会挨拶	未踏科学技術協会理事長	木村 茂行
32	第32回 超伝導科学技術の“いま”と“これから” 平成18年6月22日(木) つくば国際会議場(エポカル)中ホール	超伝導科学技術研究会長	太刀川 恭治
32	1. 開会挨拶		
32	2. 「第1部 超伝導の科学 —物質とメカニズムと材料—」 新規超伝導物質の発掘と開発	青山学院大学	秋光 純
32	磁気共鳴(NMR)からみた超伝導発現機構	日本原子力研究開発機構	安岡 弘志

32	超伝導材料と線材	物質・材料研究機構 (司会)	戸叶 一正	
32	[第10回超伝導科学技術賞授賞式]		小川 恵一	
32	3. 「第2部 超伝導の技術 —応用とシステム—」			
32	産業応用まで進展した超伝導磁気分離		大阪大学	西嶋 茂宏
32	高温超伝導磁気浮上式列車の走行		JR 東海	五十嵐 基仁
32	超伝導モーター船の実現		福井大学	杉本 英彦
32	超伝導磁気センサ (SQUID) とその応用		大阪大学	糸崎 秀夫
32	4. 閉会挨拶		未踏科学技術協会理事長	木村 茂行
33	第33回 二十歳を迎えた高温超伝導	超伝導科学技術研究会長 American Superconductor Corp. Northwest Institute for Nonferrous Metal Research 理化学研究所 九州大学 (司会) 住友電気工業(株) 超電導工学研究所 九州大学 未踏科学技術協会理事長	太刀川 恭治	
33	平成19年4月17日(火) 虎ノ門パストラル 4F プリムローズ		A. P. Malozemoff	
33	1. 開会挨拶		P. -X. Zhang	
33	2. “Current Status and Future Prospect of High-Tc Superconductors”			
33	3. “Research and Development of High-Tc Superconductors and Applications in China”			
33	4. 先端分光法で見る酸化物高温超伝導の電子状態		花栗 哲郎	
33	5. 酸化物高温超伝導線材の臨界電流特性		木須 隆暢	
33	[第11回超伝導科学技術賞授賞式]		室町 英治	
33	6. Bi-2223 線材の開発とその応用		佐藤 謙一	
33	7. コーテッドコンダクタの進展	塩原 融		
33	8. 高温超伝導 SQUID とその応用	円福 敬二		
33	9. 閉会挨拶	木村 茂行		